

# 芋井地区住民自治協議会だより

発行者 芋井地区住民自治協議会 会長 和田 智  
TEL 026-262-1583 FAX 026-262-1584  
ホームページ <http://i-mo-i.net/>

第24号 平成27年10月1日発行

## 『人権尊重住民の集い』

7月25日（土）、芋井公民館2階ホールにおいて「人権尊重住民の集い」が開催されました。

『薬物依存者の現状とその回復支援について』と題し、長野ダルク※代表の竹内 剛講師による講演がありました。

「薬物依存は完治しない病気。今日だけ薬物をやめる・・。それを毎日続ける・・。」これがダルクのモットーだそうです。

薬物依存の恐ろしさについて、ご自身の体験談とともに話して下さり、とてもわかりやすく聞くことができました。

※《ダルク》とは薬物に依存している人たちが毎日行われる「グループセラピー」を通じ、薬物依存から回復し社会的にも回復したいという人たちの手助けをするリハビリ施設です。



## 小型無人機ドローンを独自防災に活用



芋井地区住民自治協議会とNPO法人ecology & eco-lives信州は、本年度長野県から助成金を受けて、「災害に強い集落づくり事業」を実施することになりました。

昨年の地震で大きな災害を受けた、学校周辺と広瀬地区を対象として、上空から無人航空機（ドローン）を飛行させ、写真撮影を行い、土砂災害から集落を守るために基礎調査や防災マップづくりを行っていきます。

